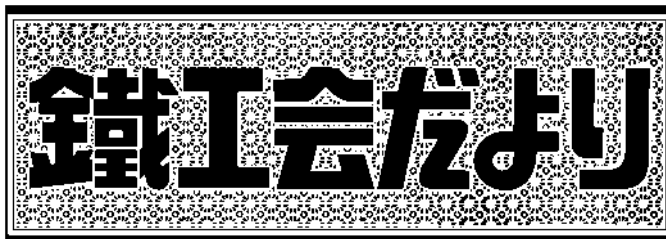


相互扶助
団 結
共存共栄



発行 協同組合 島根県鐵工会

〒690-8567 松江市西津田一丁目 9 番50号

☎ (松江) 0852

□鉄鋼営業部 鉄鋼 24-2530

建材 24-2531

板金 24-2528

□工 機 営 業 部 24-2529

□総 務 部 24-2156

□会員サポート推進室 24-2157

□内 陸 倉 庫 24-2155

□中 部 営 業 所

〒 699-0406 松江市宍道町佐々布 868-54

☎ 0852-66-3010

□出 雲 営 業 所

〒 693-0017 出雲市枝大津町 21-3

☎ 0853-22-9288

□浜 田 営 業 所

〒 697-0006 浜田市下府町 327-55

☎ 0855-22-1888

年 頭 の ご 挨拶

令和 5 年 元 旦



理事長 兎 玉 泰 州

新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年中は、組合員の皆様をはじめ関係各位には組合運営に対しまして、暖かいご支援・ご協力を賜りましたことを先ずもって心より御礼申し上げます。

ご高承のとおり昨年の経済情勢は、ウィズコロナに向けた新たな段階に移行しつつある中、ロシアによるウクライナ侵攻等に伴う原油価格・物価高騰や、急激な円安の進行等は、国民生活や社会経済活動に深刻な影響を与え、とりわけ、中小企業等に大きなしわ寄せが生じています。このような状況を背景にして、我々を取り巻く大きな課題は、材料および電力費等の急激な値上がりと人手不足であります。組合員が急激なコスト構造の変化に対応し、今年度は産業を支えるサポーティングインダストリーとして、飛躍する年となることを期待したいと思います。

さて、歴史的には、人類が鉄を発見してから5000年。また、イギリスのロジデールでコークス高炉の近代製鉄が発明されてから300年になります。そしてその後、蒸気機関の発明や転炉の発明、またメカ技術の進歩で、現在は鉄の大量消費の真ただ中（鉄の時代）にいるわけであります。そう

いう意味で、鉄の歴史は人類発達の歴史でもあります。たとえカーボンニュートラル・EV社会が来ても、日本式のやり方で高い壁を克服し、鉄は引き続き成長する材料の主役であり、必要不可欠な、我々に一番身近な素材であり続けるわけであります。そのことを心に鐵に携わる私たちは誇りをもって日々頑張ろうではありませんか。

昨年の組合事業にありましては、購販事業をはじめとする各事業を、皆様方のご要望に適確にお応え出来るよう、情報の収集・提供、提案営業等に取り組んでまいりました。中核事業であります共同購販事業、共同受注事業につきまして、皆様方の受注に一つでも多くつながりますよう、組合員各位にデリバリーの迷惑をお掛けしないように、材料の安定供給に努めてまいりました。また、組合員各位へはHPを通して各種タイムリーな情報を提供してまいりました。

受注環境が厳しい中、組合員の皆様には多大なるご理解をいただき、積極的にご利用いただきましたこと、ここに厚く御礼申し上げる次第であります。

また、一昨年に策定しました中期経営計画は今年が3年目となり、共同購販事業の拡充、組合員

企業に対する各種支援の強化及び財務基盤の一層の安定化について、当初計画いたしました目標の到達に向けて取り組んでまいります。販売の拡充と会員サポート強化を両立させる体制づくり、IT化による業務効率化の推進、組織体制強化を図ることにより様々な営業支援の実施、収益管理を徹底し計画的な経営の実施、職員教育の充実等を行い、組合員サービスの充実を図りたいと存じます。

地域経済への発展のための取り組みといたしましては、原発 2 号炉の早期稼働について、エネルギーミックスを実行し、原発の稼働が補完電力として稼働することが大切で、安定的で安価な電力が供給されるよう働きかけを継続します。また、島根大学工学部の設置については、島根大学で優秀な人材を育成され、地元の企業がしっかりと雇用をしていくという循環を作り、新学部が地域産業の「イノベーションハブ」となるよう、島根大学としっかりと連携することで地域創生の実現に

貢献をしたいと考えます。

鐵工会は組合員のための組織であります。組合員の存続なくして、組合の事業はありません。目指す“ものづくりの総合支援拠点”となるべく、組合員の期待に応える、デリバリーと会員サポートの体制の充実を目指し、併せて、労働人材の問題等、組合員に喜ばれる葉箱として、事業を行いたいと存じます。そのためにも、組合職員の技術や知識の向上を図ることにより、組合員企業の諸問題に対して、関係機関と協調の上、しっかりとフォローしていく体制を整え、皆様に貢献できる組合にしたいと考えています。

本年も、役職員一同ご期待に添うよう誠心誠意ご奉仕させて頂くべく鋭意努力致してまいりますので、どうか尚一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、各位の更なるご繁栄とご健勝を心よりお祈り申し上げまして年頭のご挨拶といたします。

2022年 建設ジュニアマスター受賞!

島根県板金工業組合

この度、島根県板金工業組合から2022年建設ジュニアマスター（青年優秀施工者 不動産・建設産業局長顕彰）を有限会社天野鋳金工作所 川角和久氏が受賞されました。

東京で行われる顕彰式典は、新型コロナウイルスの影響で令和2年、令和3年と中止となっていましたが、本年は3年ぶりに感染防止対策を施したうえで開催されました。

川角氏は、全国建築板金競技大会にも出場され、優秀な技術・技能を有しておられます。今後更なるご健勝とご活躍をお祈りし、報告とさせていただきます。



顕彰式典会場で記念撮影する川角和久氏

令和4年度 優良商工従業員表彰

令和4年度優良商工従業員表彰（松江商工会議所主催）が行なわれ、当組合からも永年勤続優良商工従業員として下記の1名、及び、右記の9名が表彰状並びに記念品を受賞しました。

これを期に益々自愛の上業務に精励され、組合員への奉仕と組合の発展に寄与されることを希望します。

記

日本商工会議所会頭・松江商工会議所会頭表彰

佐々木 弘（浜田営業所） 40年以上勤続

松江商工会議所会頭・（協）島根県鐵工会理事長表彰

錦織 瞳	（会員サポート推進室）	25年以上勤続
野津 愉一	（鉄鋼営業部 建材）	25年以上勤続
大坂 知之	（商品管理部）	25年以上勤続
米津 弘隆	（鉄鋼営業部 建材）	25年以上勤続
宮廻 智則	（工機営業部）	25年以上勤続
原田 裕司	（総務部・会員サポート推進室）	20年以上勤務
高井 一樹	（商品管理部）	15年以上勤務
小田原晴美	（営業部業務グループ）	15年以上勤務
井上 伸也	（商品管理部）	10年以上勤務

組合員異動

○新規加入組合員

12. 15 有限会社 三栄保温（代表取締役 平川 和良 氏）
松江市八雲町西岩坂872番地2（電話0852-54-1283）管・熱
絶縁工事。従業員13名。

12. 20 有限会社 司自動車（代表取締役 官澤 修司 氏）
浜田市後野町2492番地5（電話0855-23-3544）自動車钣金
業。従業員5名。

○譲渡

11. 18 島洋鉄工所（松江市宍道町東来待1086番地5）代表
者が、土江 ミツエ 氏から土江 みゆき 氏へ出資持分が譲渡さ
れました。

職員人事異動

○異動

（令和4年12月1日付）
須山 航成 営業本部付（商品管理部より）
石飛 尚也 営業本部付（商品管理部より）

○退職

（令和4年10月12日付）
安部 泰史 商品管理部
（令和4年11月30日付）
細田 洋平 商品管理部
瀬利 功好 商品管理部

通常総会開催予定のお知らせ

当組合では、通常総会を右記のとおり予定いたしております。会期が近づきましたら、ご案内をお送りいたします。

多数の組合員様にご出席を賜りますようよろしくお願い致します。

記

○日 時 : 令和5年2月27日（月）
○場 所 : くにびきメッセ
1階 小ホール
松江市学園南1丁目2-1





年 頭 所 感

株式会社商工組合中央金庫
松江支店長 堀之内寛人

令和5年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大による行動制限の影響が徐々に和らぐ一方で、急激に進行した円安やウクライナ紛争等に伴う原材料価格の高騰等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。さらに、中小企業の過剰債務解消に加え、政府が進めるカーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

このように社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、私ども商工中金は新たな時代に相応しい組織風土・企業文化を形成し、改めて商工中金の存在意義や大切にすべき考え方を共有するために、全役職員が参画のうえ、昨年新たな企業理念（パーパス）「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」を制定いたしました。そして、このパーパスの実現に向け、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ、2022年度から2024年度までの3年間で計画期間とする中期経営計画を策定いたしました。商工中金経営改革プログラムで築いたビジネスモデルを強化し、より踏み込んだ企業支援に取り組んでまいります。

具体的には、新たな中期経営計画の主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の

確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、職員の能力を最大限に発揮するため、ダイバーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶いたします。



謹賀新年 本年もよろしくお願い申し上げます。2023 年元旦

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01.

全国ネットワーク支援

47都道府県に広がる店舗網や7万社以上のお客さまとのリレーションを活かして、中小企業間の連携をサポートします。

02.

組合支援

組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資まで、中小企業組合の活動を情報と金融で継続的にサポートします。

03.

海外展開支援

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関とのネットワークを活かして、中小企業の海外進出を継続的にサポートします。

松江支店 〒690-0887 松江市殿町210 TEL:0852(23)3131
浜田営業所 〒697-0015 浜田市竹迫町2886 TEL:0855(23)3033



人を思う。未来を思う。

商工中金

中小企業経営に関するご相談は島根県信用保証協会へ！

私たちはお客様に寄り添い、最適な経営改善プランをご提案いたします
どんな小さなことでも抱え込まず、お気軽にご相談ください

私たち島根県信用保証協会は“金融支援”だけでなく、お客様の活動現場で
『一緒になって汗をかく』など“経営支援”にも積極的に活動しています

私たちの支援事例をホームページにアップしています！
実際の経営者の方にご出演いただいた5分間の
ショートムービーをインターネットでご覧いただけます！

経営支援動画は
コチラ！



SHIMANE
GUARANTEE

島根県信用保証協会

ホシヨキョ

検索

営 業 部	松江市殿町105番地	TEL 0852-22-2837
出 雲 支 店	出雲市大津新崎町2丁目24番地	TEL 0853-21-4998
浜 田 支 店	浜田市殿町83番地50	TEL 0855-22-0833
益 田 支 店	益田市あけぼの本町10番地6	TEL 0856-22-4567

ホームページ <https://www.shimane-cgc.or.jp/> フリーダイヤル 0120-40-5471

鋼 材 市 況

(12月20日現在)

■概況■

令和5年は、「癸卯」の年。‘これまでの努力が花開き、実り始める’縁起の良い年と言われておりますが、一方で前回2011年の卯年には東日本大震災が起きており、‘物事の始まりと終わり’という傾向がある年回りでもあります。コロナ禍を経て、世の中が大きく変化する中、まさにそういう年になっていくのかもしれませんが。

新型コロナの感染については、日本国内においては第8波に入り、感染者は多い状況となっておりますが、発生当初に比べるとその性質も変化し、ウイルスと共存しながら経済活動を回す、新たな日常が模索されています。

一年前には予測さえしなかったロシアによるウクライナ侵攻、円安もあり、コロナ禍を経た私たちの日常は大きく変化し、鋼材はもとより、様々な日用品、食料品等すべての価格が値上がりするインフレ状況となっております。様々なものにおいて、海外依存度の高い日本にとっては大きな課題が見えてきた状況となっております。

そういった環境の中にあっても、脱炭素、カーボンニュートラルへの動きについては、留まるわけにはいかない課題であり、特にCO2の排出量の割合が多いとされる鉄鋼メーカーにおいては、その取り組みに揺るぎはなく、確実な一歩を進めるため研究開発、設備更新などを進めています。

景気については、現状状況とは言えないものの、かつてのように鋼材の価格がスクラップの価格や景気動向によって上下する時代は終わっており、将来に向けての相応の負担が求められる時代となりました。「持続可能な社会はみんなで作り上げるもの」という意識を忘れずに、事業活動にも取り組まなければなりません。

現状の鋼材については、入りづらいとまでなっている製品はありませんが、鉄鋼メーカーの体制からも、特に自動車を中心に生産体制が戻ってきた時を見据えた場合、再び、不足してくるものが出る可能性も懸念されます。

新しい年が、少しでも明るく、良い年への分岐点として「物事の始まりと終わり」となるように期待しつつ、新年を迎えております。

■鋼板■ (横這い)

鋼板の需要環境は、分野によってばらつきがあり、販売店や加工現場では受注・稼働状況にはっきりと差が生じています。建築・土木分野では、首都圏厚板シャー企業によると夏場から秋口にかけての停滞期に比べ徐々にではあるが着実に復調ムードを実感する声も上がっています。建機・産機、トラック向けといった製造分野は、一部で部品不足・調達難の影響がおよんでいます。総体的には底堅さを維持しています。そのような状況下で薄中板の環境は改善の兆しが乏しいものとなっております。中小規模の建築案件は活気薄となっております。また金型関連も活気がなく前年同時期に比べて減少し

ている状況となっております。市中販売店は、先安観から購入に積極的ではなく小口当用買いが続いており、仕入を抑えています。出庫状況も悪い為、市中在庫は高水準で推移しています。

先般より続いてきた価格高騰から、自動車向け鉄鋼製品の加工賃体系が本格的に見直される局面にきています。これまで先送りにされがちな加工賃問題も梱包資材、保有コスト、輸送費、人件費、電気代などのほぼ全ての諸コスト増が大手ユーザーへの認識に浸透し、今回の改定の流れに拍車をかける形となっております。このなかで、トヨタ自動車が来年1月から国内生産の水準を大きく上げる情報があり、海外生産を減らし、足りない部品を国内に振り向ける計画内容で、生産レベルは急激に上昇する可能性が高いものとなっております。

現状では精彩を欠く市中環境の為、市中在庫は高水準となっております。ただ増産計画が実行、稼働する際には急激なモノ不足に陥り需要環境は一変するものと考えられ、今後の市中環境がどちらに振れていくかを注視していく必要があります。現時点では横這いで推移していくものと思われます。

■薄板■ (横這い)

薄板の需要環境は、自動車大手メーカーの第4四半期生産計画を今期比30%増の89万台とするものの、自動車各社は増減を繰り返し、不安定な情勢。新型コロナウィルス禍、部品供給難、素材高騰、エネルギー・副資材コスト上昇、人手不足などで、業種を問わず需要全体に停滞感が出ている。建築分野も工期変更や中止・延期で生産計画の狂いが生じ、先行き不透明感が色濃くなっています。

その様な需要環境の中、当初、持ち直しを期待した第3四半期でありましたが、店売りをはじめ活動水準が伸びず、在庫増への懸念を抱き各社が購入量を調整。また、高炉メーカー各社は値上げを表明したものの、安価な輸入材が流入したことで、市況が軟化し、在庫調整に拍車をかけた形となりました。その結果、国内の薄板3品の国内在庫は15ヶ月続けて400万トンを超えており、需要環境の活性化に期待したい状況となっております。

一方で各薄板メーカーも、梱包材料、運賃、人件費、エネルギーの諸コストの上昇は顕著で、販売価格は正とともに加工費の引き上げも検討したいところです。しかしながら、自動車の挽回生産に目途がたたない現状では難しい面が多く、進展には時間が掛かると思われます。今後の薄板の市況は需要環境に大きく左右される局面であり、先行きを注視していく必要があります。需要環境が整い、活発化してきた場合、強含みに振れる可能性も高く、逆に現在の様な停滞感が続くのであれば、横這いで推移せざるを得ない状況となっております。

■H形鋼、一般形鋼■ (強含み横這い)

高炉メーカーである日本製鉄の建材製品を扱う商社・特約店などで構成される“ときわ会”がまとめた10月末のH形鋼全国流通在庫は前月末比1,000トン、0.6%減の18万4,000トンで在庫率の2.5ヶ月は8ヶ月連続の低水準となっており、市中在庫はサイズにより菌抜けが続くなどタイトな状況です。

需要面では、民間の工場と倉庫で着工の伸びが鮮明化しており、その背景には国際的な供給網寸断に伴う製造業の国内回帰や巣ごもり消費による物流需要の拡大があります。しか

しながら、人手不足の度合いが増しており、国際情勢や為替動向などによる記録的な円安で、来日を敬遠する実習生らの増加も今後の需要動向に水を差しかねない状況です。

鉄鋼メーカー側の懸念としては、製造コストが全般的に拡大傾向にあり、エネルギーコストは電力・ガスを合わせ今上期は前年同月比で7割、下期は上期比でさらに4～5割増となるなど大きなコストプッシュ要因となっております。原材料についても原料炭等が高止まりしており、これまで低調だった韓国やベトナムなどの買い意欲が急激に改善した鉄スクラップの市況反発も鋼材市況の強材料のひとつとなっております。

■ステンレス■ (強含み)

ニッケル系ステンレスは、強含みに推移しています。

ニッケル価格の指標となる LME ニッケル価格が値上げに転じており、引き続き高値を維持しております。一旦落ち着きを見せていた国内ステンレスメーカーもニッケル価格の上昇を受けて値上げを発表しています。また、諸資材・物流・エネルギー価格の高騰も依然として続いており、市況の高値維持の下支え要因となっております。上記のような要因から市況は引き続き強含みに推移しています。

国内のステンレス需要は、紐付き材は幅広い分野で総じて堅調となっております。その一方で市中の一般材は、価格動向や経済の先行き不透明感が払拭できない為、買い控えが長引いており、必要量だけを購入する小口買いの動きに終始し活気に乏しい状況となっております。このような状況から一時のような供給不足の状況は解消されつつありますが、市中在庫には値上げ後の材料が入荷しており、当面の間は単価の高止まりが続いていく見込みです。

■カラーコイル■ (強含み横這い)

カラーコイルの状況においては、本年度も昨年の状況を維持したまま推移すると思われます。

日鉄鋼板(株)においては既存のガルバリウム原板の SGL への切り替えを進めており、更なる鋼板の一新を図りながら価格の転嫁を進めるものと思われ、JFE 鋼板(株)においても、ラインの改修や新たな鋼板開発に取り組む為に鋼板への価格

を上乗せするものと思われます。

カラーコイルの供給面では、0.35mm～0.5mmまでの薄番手では現状の人気色の欠品、引き合いの少ない色では余裕のある状況でしたが、今後は余剰在庫を抑えて各社とも適正な生産と供給へ移行して行くと考えられます。0.6mm～0.8mmの厚番手については、コイル申し込みを受けた後に生産の流れに変わっていくものと考えられます。

価格では、生産面や為替による原材料の変動、各社の生産ラインなどの改修も計画されていることから、一定の期間を置いて価格の改定を目論むものと思われます。総じて、今年度も強含み、横這いで推移すると考えられます。

■異形鉄筋■ (強含み)

異形鉄筋の市況は、ロシア・ウクライナ情勢によって世界的に鋼材や鉄スクラップの供給不安もあり、鉄スクラップ市況が急騰しましたが、5月以降は反動安の局面から8月に入ってから上昇に転じ、下落幅の半分くらい戻しました。

その後、国内鉄スクラップはジリ安が続いていましたが、直近12月に海外向けのスクラップ価格は、関東鉄源の高値成約により潮目が変わり市況が反発しています。

県内においては、公共工事で引き続き土木の災害復旧工事物件や道路維持管理工事等が出ています。

建築工事については、民間の店舗、マンション、工場、倉庫等の需要を期待している状況です。

秋需の期待感もありましたが低調に推移し、価格の見直しや施工計画を先延ばしにする案件などがみられます。

また、来年度の予算取りと思われる引合い、見積りが増えてきています。

現状、スクラップの調達回復し上向いてきていることや原料・副資材・電力料金(令和5年4月以降の大幅値上げ)・物流等のコストはさらに続騰すると思われます。

メーカーは、採算是正を目指して強気の姿勢を変えていませんが、需要が低調で荷動き悪く価格転嫁は容易ではない状況で、全国で見ると地域差が大きく足並みが揃っていません。

直近価格の東高西低による先行き不透明感もありますが、強含みで推移すると思われます。

くにびき交流会およびゴルフ大会開催のご報告

令和4年10月19日(水)、20日(木)に、全国の主要取引先をお招きし、県内外の鉄鋼関係及び工作機械のメーカー・商社の皆様方に多数ご参加をいただき、第16回「くにびき交流会」「くにびきゴルフ大会」を開催いたしました。

「くにびき交流会」は松江市内のホテルに於いて開催されました。児玉理事長の歓迎の挨拶で始まり、参加者241名の皆様に親睦を深めていただき、盛大な交流会となりました。また、交流会の終盤には G・M・C・クインティナによるマンドリン演奏の余興もあり、参加者の皆様にお楽しみいただきました。

翌日の20日には「くにびきゴルフ大会」が出雲市内のゴルフクラブに於いて行われ、98名の皆様

方にご参加いただきました。当日は天候にも恵まれ、参加された皆様も日ごろの練習の成果を発揮され、交流を深めていただくことができました。

3年ぶりの開催となりました今回の「くにびき交流会」「くにびきゴルフ大会」には、多数の皆様にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。



挨拶をする児玉理事長



にぎわう会場の様子

「九州産業見本市 モノづくりフェア2022」 出展の報告

2022年10月5日(水)～7日(金)にマリンメッセ福岡にて開催された「モノづくりフェア2022」に昨年に続き出展しました。

2021年より100社多い過去最大の454社の九州地域内外の企業および団体が、新技術・新製品・新サービスを一堂に展示。3日間で昨年の1.5倍となる20,380人の来場者が訪れ、各所では活発に商談が行なわれる盛況ぶりとなりました。

2回目となる今回は、昨年よりブースを大きく広げ、8つの分野（「素材」「機械加工MC・機械加工NC」「熱処理・表面処理」「ユニット組立」「精密板金」「製缶/プレス/溶接」「特殊加工」「設計・製作」）毎に展示

スペースを設け、協力いただいた組合員企業16社の加工サンプルの展示や曲面印刷装置の実演など、島根のものづくり技術や企業情報のPR、鉄工会の事業や強みであるネットワークについて来場者に説明を行ないました。

鉄工会ブースは、会場入口からすぐ目に飛び込んでくる絶好の位置にあったため、終始人通りが絶えず、予想を遥かに超える来場者の方々に見ていただくことが出来ました。具体的な案件の相談も多く、会期直後から問い合わせをいただいております、マッチングを行なった結果、既に何件かは成約に結び付いています。

引き続き組合員企業の受注機会の創出、販路拡大に繋がるよう取り組んでまいります。



インターンシップ受け入れ事業の報告

令和4年11月8日(火)から10日(木)までの三日間、令和3年度に引き続き島根県立松江工業高等学校 機械科2年の生徒1名を受け入れ、インターンシップを行いました。

初日は、午前には鉄工会の事業内容や役割を説明し、午後は、組合員企業3社にご協力をいただき、高度な“ものづくり”現場を見学させていただきました。熱心に説明を聞き、実際にものづくりの場を見学することができ、驚くことが多かったと報告してくれました。

二日目は、当組合内陸倉庫で、入出荷作業や鋼材の切断体験をしてもらいました。職員とコミュニケーションを図りながら、積極的に学び、吸収できたことが多かったと思われます。

三日目は、当組合職員を講師に、超音波探傷検査とグラインダーによる鋼材の火花判定を体験してもらいました。普段は、組合員企業様に対して技術指導を行っていますが、今回初めて高校生に体験してもらいました。授業では見ることができない貴重な体験ができ、難しかったようですが、興味を持ってもらえたと思います。午後は、当組合の松江工業高校卒の先輩に進路選択時のアドバイスや体験談を聞き、働くことへの関心がより身近に感じてくれたと思います。

短期間ではありましたが、三日間のインターンシップ体験を通じて、今後の描く未来像が少しでもイメージできるようになったのではと感じております。また、今回のインターンシップで学んだことが、進路選択時に少しでも役に立つことを願っております。

今後もインターンシップを積極的に受け入れ、島根の“ものづくり”を広く知ってもらえるように努めてまいります。



「おかやまテクノロジー展(OTEX)2022」出展の報告

2022年11月1日(火)～2日(水)に岡山市のコンベックス岡山にて開催された「おかやまテクノロジー展(OTEX)2022」に出展しました。

例年は、岡山県内企業に限られていましたが、本年は県外企業等も参加できるとのことで、博多でのモノづくりフェアに続いたの展示会出展となりました。

コンベックス岡山の大・中・小展示ホールを使い、186社・機関の出展者が373小間で新技術・新製品・新サービス等を展示・PR。来場者は、新規の商材や取引先探し、情報収集目的の企業関係者をはじめ、県下の工業高校生など幅広く、2日間で9,000人強と、会場は入口から奥まで終始賑わっていました。

鐵工会は2小間(6m×2m)での出展でしたが、鐵工会の事業説明の他、組合員企業様からお預かりした機械加工関係と板金関係の加工部品等を展示してPRを行いました。来場者は、岡山県内はもとより四国・関西など他地域からも多く、外注先の廃業に伴う転注先探しや、人手不足による対応能力の低下に伴う外注先探し等かなり具体的な相談をいただきました。モノづくりフェア同様、会期後には見積り依頼が寄せられており、目下、会員企業様に対応検討をお願いしているところです。



しまね大交流会2022に出展

2022年11月6日(日)、くにびきメッセにて開催された「しまね大交流会2022」に出展いたしました。本交流会は、学生・生徒の皆様へ島根県内の企業を知っていただき、自身の生き方・働き方を主体的に考えていただくとともに、県内で活躍する人材の育成と定着を図る目的があります。

当組合は、2019年から4年連続での出展となりました。2020年、2021年はコロナ感染症予防のためWEB会議アプリ(ZOOM)での交流会となっておりましたが、今回は3年ぶりに、くにびきメッセでの対面交流となりました。

今回の交流会では、学生・生徒が各企業のブースに訪問し、企業側は10分間のプレゼンを行いました。

プレゼンでは、当組合が取り扱う「鉄」の身近さを学生・生徒に知っていただき、併せて、当組合の事業内容、ものづくりに対する取り組み、組合員企業様のご紹介をいたしました。

鐵工会職員の実体験や感想を交えながら「今後の就職活動へのアドバイス」「しまねで働くことの魅力」を伝えたことで、学生・生徒に「働く」ということについて感じていただけたのではないかと考えております。

本交流会が学生・生徒の皆様への企業理解と進路選択の一助となり、県内への人材定着につながることを願っております。

会員サポート推進室からのお知らせ

TEL (0852) 24-2157

ここ 2 回、私が以前関わった支援事例を紹介しましたが、今号では、別ページに掲載した展示会報告に便乗して、一般の展示会とは一線を画すユニークな商談イベントと言える、日経ものづくり主催の「ものづくりパートナーフォーラム」について紹介したいと思います。

当事業のサイト (<https://mpf-event.jp/>) では、以下のとおり紹介されています。

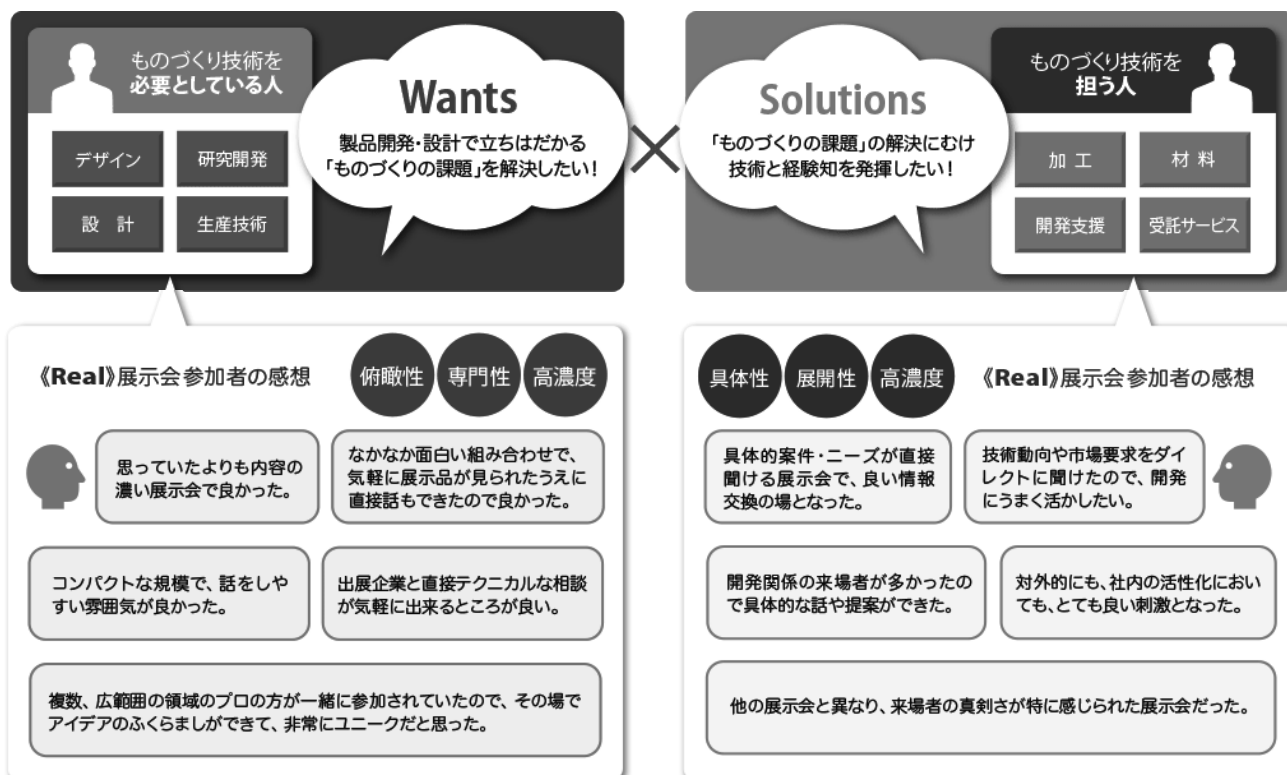
『日経ものづくりが主催する製品の企画・開発から設計、生産技術、製造まで、ものづくりのあらゆる場面で、課題解決に直結する特色ある加工技術や開発支援のノウハウを持つサポーティングインダストリー企業による技術展示・プレゼンテーション・相談を行う専門イベントです。

特長あるさまざまな技術を効率よく俯瞰することができます。また、出展企業の担当技術者と密度の高いコミュニケーションをとることで課題解決へのヒントを得たり、今後のパートナーシップ構築のきっかけづくりにも役立ちます。』

当事業への来場者は、日経ものづくり・日経エレクトロニクス・日経デザインなど製造業系専門雑誌読者、日経クロステックの会員読者、デザイン・研究開発・設計・生産技術などに携わる技術者が主体で、何らかの課題解決に関するテーマを持った人が多く、出展者は、独自の加工技術や開発ノウハウ等を保有する企業が主体で、自社技術の活用先を探している企業も多いようです。

12 月に視察した東京でのフォーラムでは、『技術を「必要とする立場」と「担う立場」による次代のものづくり開発課題の解決へのパートナーシップを願い、その構築に資するリアルなコミュニケーションを実現させる場づくりを目指しています』とサイトにあるとおり、極めて高度な技術やユニークな技術をお持ちの出展者が、来場者と熱心に情報交換をされている様子がとても印象的でした。

出展にはいくつか要件があるようですが、自社技術を新たな視点で用途開発したい企業様は、出展を検討してみられてはいかがでしょうか。



※上図は、ものづくりパートナーフォーラム HP より転載

コーディネーター 明石啓孝

携帯：080-2119-8905 Email：akashi@tekkokai.or.jp

青年部会の活動から

協同組合島根県鐵工会青年部会

【研修会の開催】

令和4年10月5日(水)と12月14日(水)の午後3時より(株)ヤマト様会議室において、研修会を延べ26名の参加者で開催致しました。

タイトル 組合理念・ビジョン・方針の作り方

講 師 明治大学 政治経済学部

教 授 森下 正 氏

鐵工会青年部会のビジョンを明確にし、自身の次のアクションを具体的にイメージする為に、この研修会を企画しました。この研修会は全3回で計画され、今回で2回目となりWEB形式で開催されました。

1回目の研修会では森下教授の進行の元、SWOT分析により現状を分析し、その後クロスSWOT分析で事業の方向性を検討しました。組合の「強み」「弱み」を「外部環境」「内部環境」に分けて会員で意見を

出し合い、それを混ぜ合わせる事で、事業の方針を考えていきました。

2回目の研修では、1回目に考えた方針の検討と「自分たちは何者か」「自分たちは何を基準にして進んでいくのか」「自分たちは何を目指しているのか」について、事前に集めた意見を元に、参加者で内容について意見を出し合いました。

各回の研修において、皆さんから活発な意見を出していきました。次回は最終回(2月開催)となり、鐵工会青年部会のビジョンをまとめていく予定です。



講師 森下 正 氏



聴講風景

「鐵工会加工技術センター」ご利用のご案内

島根県鐵工会は、島根県より支援センターの設備譲渡を受け、2022年4月1日より新たに「鐵工会加工技術センター」として事業を開始しております。

引き続き、機器研修事業、機器開放事業を主とした各種支援事業を中心として組合員企業の皆様の技術力強化に寄与することを目的とし事業を運営して参ります。



三次元 CAD/CAM システム
MasterCAM



三次元座標測定機
PRISMO Navigator 5
カールツァイス製



5 軸制御マシニングセンター D500
牧野フライス製作所製



立形マシニングセンター
YBM640V 安田工業製

設備を実際に触りながらの実践型研修を開催し、更に研修受講者向けに機器開放しておりますので、試作トライアル(実体験)にご活用いただけます。

■機器開放事業

開放機器使用料金 [1 時間当り]

- ・三次元 CAD/CAM システム (MasterCAM) [700円]
- ・三次元座標測定機 (PRISMO Navigator 5) [1,000円]
- ・5 軸制御マシニングセンター (D500) [2,000円]
- ・立形マシニングセンター (YBM640V) [1,500円]

ご利用時間：月～金(祝祭日を除く) 9:00～17:00

上記以外の日、時間帯の利用もご相談に応じます。

専属の指導員によるマンツーマンでの操作指導も可能です。

■実践型研修(受講料無料)

各設置機器について操作方法習得のため実践型研修を実施。プログラムやオペレーションを習得したい方を対象に操作説明と実習を行います。

開催日程は別途お知らせいたします。

お申込み・お問い合わせ先は下記のとおりです。

所 在 地：松江市矢田町250-102
松江内陸工業団地 島根県鐵工会敷地内
問い合わせ先：協同組合島根県鐵工会
TEL (0852) 24-2157

JIMTOF2022見学会報告

2022年11月8日(火)～13日(日)に東京ビックサイトにおきまして、「JIMTOF2022」が開催されました。当組合にて11月8日(火)、9日(水)で見学会を企画したところ大変ご多忙の中22名の方々に参加して頂き誠に有難うございました。

2年に1回行われる JIMTOF は世界最大級の工作機械見本市で国内外の工作機械及び関連機器、切削工具などが展示してありました。2020年 JIMTOF では新型コロナウイルス拡大の影響によりオンラインでの開催となり、2018年以来4年ぶりのリアル開催となりました。世界最大規模と言うだけあり製造業に関わる多くのメーカー、来場者数も非常に多く外国の方も沢山来ておられました。

内容としては人手不足が加速している中で、ロボットを活

用した自動化や5軸マシニングや複合加工機を用いた工程集約による効率化など、様々な特色を活かした製品が各メーカーから発表されておりました。

非常に広い会場で多くのメーカーブースがございましたので、限られた時間の中で納得のいくまで見学して頂くには不十分だったとは思いますが、皆様の会社で抱えておられる課題・改善点などのヒントを探す良い機会となっていれば幸いです。

今回の JIMTOF 見学会の経験を活かして組合員の皆様へ、よりよい商品をご提案、供給できるよう努力して参ります。今後ともご理解、ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

(出雲営業所／高橋 孝輔)

2022年10～12月 組合活動

【島根県鋳鉄鋳物工業組合】

○令和4年10月7日(金)～8日(土)

しまね産業振興財団(松江市)にて

令和4年度鋳造技術者初級研修 前期 6コマ
(新型コロナウイルス感染防止対策として、対面・リモートのハイブリッド開催)

- 研修内容 ①たたら製鉄と山陰の鋳物師
②鋳物製造業におけるリスクアセスメント及び有機溶剤の取り扱い
③鉄鋳物(鋳鉄・鋳鋼)の種類
④C A E & 3D
⑤品質管理の考え方
⑥鋳物の工程(生型、自硬性)

ハイブリッド開催)

- 研修内容 ⑦鋳鉄の溶解
⑧鋳鉄の溶湯処理
⑨鋳造法案
⑩鋳造の原理原則
⑪鋳仕上げと検査
⑫鋳造現場の問題解決(不良対策の考え方)

○令和4年11月6日(日)

くにびきメッセ(松江市)にて

しまね大交流会2022

島根県鋳造関連産業振興協議会、島根県鋳鉄鋳物工業組合の連名出展

大学、高専、高校の学生たちに、鋳物とは？鋳物の製造工程、島根県の鋳造企業の業績や鋳造関連企業を紹介。また、鋳物実演キットを使つての鋳物製造実演を行い学生たちの理解を得ました。

○令和4年11月11日(金)～12日(土)

しまね産業振興財団(松江市)にて

令和4年度鋳造技術者初級研修 後期 6コマ
(新型コロナウイルス感染防止対策として、対面・リモートの

島根県板金工業組合 初の女性 技能検定合格者

国家検定である技能検定(内外装板金)が、昨年8月20日(土)に実技試験、9月4日(日)に学科試験が行われました。

令和4年度は、1級・2級合わせて16人の方が受験され、その中で、2級建築板金技能士(内外装板金作業)に有限会社天野鋳金工作所の従業員田部和香さんが、見事女性初で合格されました。

有限会社天野鋳金工作所様では、職人として初の女性雇用となり、建築板金業界では、男性が多い中、もちろん高い屋根にも上り、力仕事も先輩社員の指導を仰ぎながら、一生懸命ひたむきに仕事をしておられます。また、とてもきめ細やかな優しい心の持

ち主で、仕事面でも繊細な仕事ぶりを発揮されています。

「今後は、更に上級である1級建築板金の技能検定にもチャレンジしてみたい。」と意欲旺盛に語られました。

田部和香さんの活躍ぶりは、今後の建築板金業界での女性の活躍の見本となり、ますます建築板金業界が魅力ある業界になる一歩になったと思います。



島根県板金工業組合

しまね技能フェスティバル2022が開催されました。

島根県板金工業組合
島根県建築板金技能士会



西部高等技術校での会場の様子

新型コロナウイルスの影響で、2回連続で中止されておりました「しまね技能フェスティバル」ですが、丸3年ぶりに令和4年9月18日(日)に益田市の西部高等技術校、10月30日(日)にくにびきメッセ大展示場において「しまね技能フェスティバル2022」として2会場に於いて開催されました。

会場には、建築板金をはじめ、和裁、左官、建具、畳など、その他にも沢山の技能士会や学校や関係団体が出展され、様々な体験コーナーや展示コーナーなどがありました。

今回の体験コーナーは新型コロナウイルス対策として、各体験コーナーに50名の定員を設け、事前予約制にて体験募集が行われた為、混雑や密になるような状況は見られず、スムーズな開催運営がなされていました。

当組合からは、西部高等技術校では10名、くにびきメッセでは15名の講師が参加し、銅板「レリーフ」製作の体験コーナーと「鍛金技法」を実演する「現代の名工」(後藤重夫氏)コーナー、銅板「折り鶴」の製作過程を実演するコーナーに分かれて出展致しました。

銅板レリーフの体験コーナーは、今年も大変好評で、各会場とも定員の50名のお客様に体験して頂き、講師のやさしいアドバイスのもと、0.15ミリの極薄の銅板に重ねた原画イラストの線をなぞり、その線の内側を竹製の“へら”で擦る作業に夢中になっている子供たち。一生懸命“へら”を動かし、作品に膨らみがでる様子を喜ぶ子供たち。「もう一度やってみたい」と再チャレンジしてくれたお子さんもおられ、思い思いの1つしかない自分だ



くにびきメッセでの会場の様子

けの作品を製作して、大事そうに持ち帰ってくれました。

また、現代の名工コーナーでは、名工(後藤重夫氏)による神社の鬼板の“たたき出し技法”を披露させて頂きました。司会者による技能者の匠の技についての解説や、インタビューもあり、後藤氏の作品に足を止め、魅入られるお客様もおられ、素晴らしい技をより近くで見て頂けたと思います。

今回は、コロナ禍ではありましたが、西部高等技術校では、全体で来場者数が448名、体験者数が406名、くにびきメッセでは、来場者数が1,320名、体験者数が850名もの沢山の方々にご来場、体験をして頂き、素晴らしいイベントとなりました。

“ものづくり”の良さ、すばらしさを皆様に体感して頂いた1日となり、そしていつの日か、フェスティバルでの体験・見学を通して、子供たちの中から業界に興味を持ち、技能を継承する人が育つきっかけとなることを願っております。



真剣な眼差しの現代の名工(後藤重夫氏)

ものづくり体験教室実施報告

島根県板金工業組合
島根県建築板金技能士会

令和4年も毎年恒例となっております島根県技能士会連合会が主管する“ものづくり体験教室”が開催されました。

今回も建築板金をはじめ、大工、左官、建具、畳、表具、石工、タイル、造園、料理、和裁など、多数の職種の方が、島根県下13校の中学校へ赴き、ものづくり体験教室を行いました。

島根県建築板金技能士会としては、恒例の銅板レリーフの体験教室を行い、令和4年10月4日に益田市の高津中学校で21名、令和4年12月12日に松江市の鹿島中学校で34名の中学生が体験をされました。

講師は、吉水技能士会長をはじめ、担当地区の役員に務めて頂き、新型コロナウイルス感染対策として、マスク、フェイスシールド、手袋、手指消毒を徹底して行ないました。

「銅板レリーフ」の“ものづくり体験”では、厚さ0.15ミリの極薄の銅板を使い、貼り付けた下絵をボールペンでなぞって銅板に痕をつけます。次に痕をつけた銅板の

裏面から痕の内側を“竹のへら”で擦り、膨らませて立体感を持たせて仕上げ、最後に温泉の素で代用した着色（硫化銅）をして仕上げる。いわば本格的なレリーフや神社仏閣等の屋根にある鬼板加工の基礎とも言える技法を学んで頂きました。

生徒の皆さんは、講師の丁寧な指導を熱心に聞きながら、少しずつコツを掴み個性あふれる素晴らしい作品が出来、満足そうな笑顔をしていました。中には講師顔負けの非常に力強い作品や繊細な作品を作り上げる生徒もいて、ものづくりの楽しさ、大切さを実感して頂けたのではないかと思います。

最後に各学校とも生徒代表より“貴重な体験ができた”、“大変楽しかった”、“また作りたいです！”と心のこもった感謝の挨拶がありました。

当組合と致しましても本事業を建築板金業界の認知度向上の一環と位置付け、今後も継続事業として取り組んでいきたいと考えております。



鹿島中学校の皆さん



高津中学校の皆さん

青年部親睦スポーツ大会を4年ぶりに開催!!

令和4年11月25日(金)に第39回 島根県板金工業組合 青年部親睦スポーツ大会を開催しました。

第39回を迎えました県板親睦スポーツ大会は、大型イベントや新型コロナウイルスなどの影響により、丸4年ぶりの開催となり、本年は松江・安来支部のお世話になり、夕日やシジミで有名な宍道湖畔にある『しんじ湖ボウル』に於いてボウリング大会を開催致しました。

ゲームにおいては、感染対策を取りながら青年部県下4支部と親会役員チームが参加し、支部対抗戦と個人戦を行いました。

最初、天野理事長による始球式の後、次々と投球を行い、休憩無しのハードな3ゲームで競いました。

開始早々、第一投目からストライクやスペアが沢山出たのか、大歓声の好スタートとなりました。しかしながら流石に3ゲーム目にもなると、疲れが出たのか皆さん若干控えめなスコアに…。それでもストライクやスペアが出る度に歓声があがり、拍手をしながら皆で称え合う姿や、ガーターなどで残念そうな声がしたり、励まし合

島根県板金工業組合 青年部

ったり、皆さん、久しぶりのイベントであつたせいか、今までにないほどの盛り上がりを見せていました。

ゲーム結果は、支部対抗戦では、安来チームが優勝、準優勝は松江支部、第三位は出雲支部でした。

個人戦では、松江支部の牛見 寛さんが第1位、天野理事長も第5位に入賞されるなど大奮闘されました。

最後になりましたが、本大会を開催するにあたり、組合員各位をはじめ、関係各位の皆様方には大変ご協力を頂きましたことをこの場を借りまして厚く御礼申し上げます。



天野理事長の始球式



ゲームの様子



優勝安来チーム

令和 5 年 組合カレンダーについて

令和5年 組合年間休日については以下のとおりです。

働き方改革による年次有給休暇の取得において、「一斉付与制度」を活用し、計画的かつ効率的な取得を行いたいと存じます。

ご迷惑をお掛けすることと存じますが、ご了承賜りますようお願いいたします。

(□有休消化日:2月18日、3月18日、4月15日、8月12日、9月16日) (□創立記念日:6月21日) (□棚卸休業日:12月23日)

2023

協同組合 島根県鐵工会 CALENDAR

1 JANUARY

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2 FEBRUARY

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3 MARCH

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

4 APRIL

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

5 MAY

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6 JUNE

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7 JULY

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

8 AUGUST

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10 OCTOBER

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11 NOVEMBER

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12 DECEMBER

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

● 祝日 ○ 鐵工会休日 □ 有休消化日 □ 創立記念日(6月21日) □ 棚卸休業日(12月23日)

毎週水曜日は「ノー残業デー」

当組合では、業務の効率化、法遵守の推進及び、職員のワークライフバランス向上を目的として、毎週水曜日は午後5時30分に業務終了となります。

取引先様におかれましては、電話対応・来訪等でご不便をおかけ致しますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

島根県最低賃金改定のお知らせ

島根県内の事業場で働くみなさんの最低賃金が改定されました。

件 名		時間額	効力発生日
島 根 県 最 低 賃 金		857円	令和 4 年10月 5 日
産 業 別 最 低 賃 金	製鋼・製鋼圧延業、鉄素形材製造業	987円	令和 4 年11月30日
	はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	963円	令和 4 年12月22日
	電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	882円	令和 4 年12月18日
	自動車・同附属品製造業	951円	令和 4 年12月28日
	自動車（新車）小売業	932円	令和 4 年12月11日
	百貨店、総合スーパー	857円	令和 4 年10月 5 日 ※ 島根県最低賃金857円が適用

＜問い合わせ先＞

島根労働局賃金室 松江市向島町134-10 松江地方合同庁舎5階 ☎0852-31-1158

令和 5 年度(第61回)溶接技術競技会島根県大会 兼(第68回)全国溶接技術競技会島根県予選開催のご案内

島根県溶接協会

全国溶接技術競技大会は一般社団法人 日本溶接協会の主催により昭和26年から開催され令和5年度は第68回（東部地区茨城大会）を迎える事となりました。

下記の要項で島根県予選大会を開催致しますので奮ってのご参加頂きますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和5年4月23日(日) 9:00～
2. 会 場 松江市東朝日町267
(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構島根支部
島根職業能力開発促進センター (ポリテク島根)
3. 競技種目 被覆アーク溶接の部
炭酸ガスアーク溶接の部
4. 競技課題 中板 (9mm) : 30° V形開先突合せ溶接
(横向き溶接)
邪魔板付き(スカラップR=20)
薄板 (4.5mm) : I 形開先突合せ溶接
(立向き溶接)
邪魔板付き(スカラップR=20)
5. 参加資格 島根県内の事業所に従事する溶接技能者
6. 表 彰 各種目 最優秀賞 島根県知事賞
中国地区溶接技術検定
委員長賞
優秀賞 島根県商工労働部長賞
優良賞 島根県溶接協会長賞
7. 参加料 1名あたり ￥5,000-

8. 申込方法 申込用紙（当協会にて準備）に参加料を添えてお申込み下さい。

9. 申込〆切 令和5年3月31日(金)

10. 参加料振込先

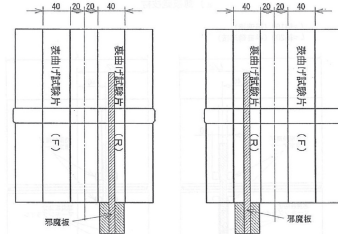
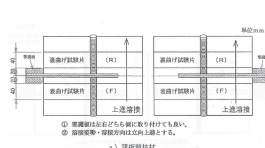
山陰合同銀行 松江駅前支店
口座番号 普通 3661938
口座名義 島根県溶接協会

11. 申込み及びお問い合わせ先

島根県溶接協会 松江市西津田一丁目9番50号
(協) 島根県鐵工会館内

TEL (0852) 24-2157 FAX (0852) 24-2161

また、最優秀賞受賞者は11月11日、12日に開催予定の第68回全国溶接技術競技会茨城大会に島根県代表として参加して頂きます。



- ① 中板競技材の溶接方向は右進でも左進でも良い。
- ② 初層の溶接方向は同一方向とする。
- ③ 棒端が中断を申告し、確認を受けてから再スタートする。
- ④ 中間層の溶接方向は規定しない。
- ⑤ 最終層の溶接方向は金ベース同一方向とする。
- ⑥ 層数：ベース数は任意とする。
- ⑦ 初層前に取付けた邪魔板は全ての溶接が完了するまで外してはならない。

b) 中板競技材

2023年度溶接技能者評価試験日程 (案)

【島根県溶接協会】

試験日		曜日	申込締切日	試験場所		更新受験の場合の 基本級免除有効期限
2023年 8月試験 分よりポリ テクセン ター島 根改修工 事の状況 次第で、 日程変更 になる場 合あり	4月22日	土	3月17日(金)	松江	ポリテクセンター島根	6月30日
	5月13日	土	4月 7日(金)	益田	島根県立西部高等技術校	7月31日
	6月24日	土	5月19日(金)	隠岐	(有)隠岐車輛	8月31日
	7月 1日	土	5月26日(金)	松江	ポリテクセンター島根	9月30日
	8月27日	日	7月21日(金)	松江	ポリテクセンター島根	10月31日
	9月 9日	土	8月 4日(金)	江津	ポリテクカレッジ島根	11月30日
	10月29日	日	9月22日(金)	松江	ポリテクセンター島根	12月31日
	11月26日	日	10月20日(金)	松江	ポリテクセンター島根	1月31日
	12月 9日	土	11月 3日(金)	益田	島根県立西部高等技術校	2月28日
2024年	1月28日	日	12月22日(金)	松江	ポリテクセンター島根	3月31日
	2月17日	土	1月12日(金)	江津	ポリテクカレッジ島根	4月30日
	3月24日	日	2月16日(金)	松江	ポリテクセンター島根	5月31日

(注) 試験日・試験会場は都合により変更する場合がありますので、ご確認の上お申込み下さい。

2023年度から2024年度はポリテクセンター島根改修工事の状況次第で日程変更になる場合あり

各回とも申込み締切日以前でも先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。

更新受験時は有効期限が2ヶ月以上必要となります。

※更新受験の場合で専門級を更新される場合は有効期限より2ヶ月以前の期間内で受験を行いますと基本級が免除となります。但し、有効期限が過ぎますと基本級と同時に受験をしていただき、新規(学科免除)となりますのでご注意ください。
また、合格されますと現有資格有効期限満了後新たに有効期限の設定がされますので、現有資格有効期限が短くなることはございませんので有効にご活用下さいませ。

(申込・お問い合わせ先) 〒690-0017 松江市西津田一丁目9番50号 島根県鐵工会館内

島根県溶接協会 TEL (0852) 24-2157 FAX (0852) 24-2161

取引銀行 山陰合同銀行松江駅前支店 (普通) 3661938 口座名義 島根県溶接協会

● 溶接技能者評価試験 検定料のお支払いにつきまして ●

令和4年9月試験分から溶接技能者評価試験及びサーベイランスのお申込がWeb (e-weld) 完全移行しました。徐々にお申込み含め使い方に慣れてこられた事と思います。

その中で検定料の支払い期限につきまして、システム上は支払い猶予を設けてございますが、お申込期限を過ぎて未納の受験者様も見受けられる現状です。

今後のシステム改修の必要性も協会として認識しておりますが、検定料の納期につきまして、お申込当日、又は翌日までに支払いいただきますようお願い申し上げます。

※また、銀行振込にてご入金の際は、申込番号、企業名の入力をお願いいたします。

(例)

11111	〇〇〇(株)	¥〇〇〇〇
↑	↑	↑
e-weld申込番号	企業名	振込金額

なお今後、当協会の対応といたしまして、お申込締切日を経過しても検定料未入金の受験者様に対しましては、お申込キャンセルとしてお取り扱いいたしますので、ご認識いただきますようお願い申し上げます。

〈問い合わせ先〉島根県溶接協会 TEL (0852) 24-2157

こんなにあるのか郷土の遺産

島根県観光推進協議会委員
風土記を訪ねる会代表
山陰万葉を歩く会会長

川島 芙美子

⑤4 「年越し蕎麦は鮎出汁？飛魚出汁？

雑煮は、小豆？清汁？」

陰暦十月は、全国的には「神無月」、出雲では、「神在月」とよびます。なぜなら、全国の八百万の神々が、陰暦十月十日（今年は十一月三日）に稲佐の浜にご参集なさるからです。



「神在祭」期間中
「出雲大社」東西十九社での祭祀



「神在祭」で八百万の神々が
会議をなさる「出雲大社」上宮

浜では御神火が焚かれ、龍蛇神を神々の先導役として、「神迎祭」が行われます。神々はその後、「出雲大社」東西十九社でお泊りになり、「出雲大社」上宮で縁結び、五穀豊穰、無病息災などの神議りの会議をなさいます。



「神在祭」で「神送り」を
されるという「佐太神社」
(松江市鹿島町)

砂糖の入らない清汁の
「ぜんざい」

昔から神在祭に、神在餅がふるまわれたのですが、これが「善哉」となり京都に伝わっ

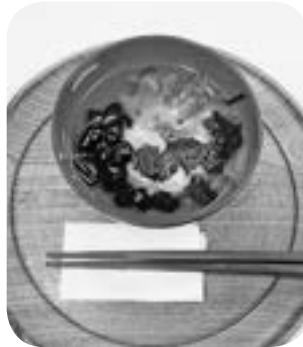
て「ぜんざい」になったと言われますが、今でも出雲ではすまし汁に餅の入ったぜんざいがあります。これが元の形だともいわれます。

神々がお立ちになるまでの間、出雲では「お忌みさん」といって、神々の会議を邪魔せぬように、歌舞音曲をはじめ、日々の暮らしを何事も慎む風習があります。

「神在祭」が終わると、いよいよお正月の準備です。不要物を捨て、墓掃除、神棚・仏壇をきれいにし、おせちの具を少しずつ買います。もちろん孫達へのお年玉袋も忘れずに。

さあ、皆さんのお宅では、おせちと年越しそばの出汁は何ですか？

石見では、江の川の鮎が一番です。焼いて干した鮎を三時間水に浸けて、じっくりと二十分程煮だします。もちろん、そばも打ちます。この出汁で、薬味を入れて食べれば、一年とにかく無事に終わったことを実感できます。



焼鮎出汁の石見の雑煮



石見地方で出汁として
使われる焼鮎

益田市高津川は清流日本一に度々なっていて、鮎で有名ですが、一定量の鮎を保つために、

今、養殖も盛んです。江の川では、産卵場の卵を江の川の生簀で稚魚にし、五月に放流し、五万匹程度になります。江の川では、梁魚のしかけが作られ、子供達も鮎をつかみ捕りにし、塩焼きで食べます。鮎出汁は、雑煮にも使い、海苔、鰹節、黒豆なども入れます。

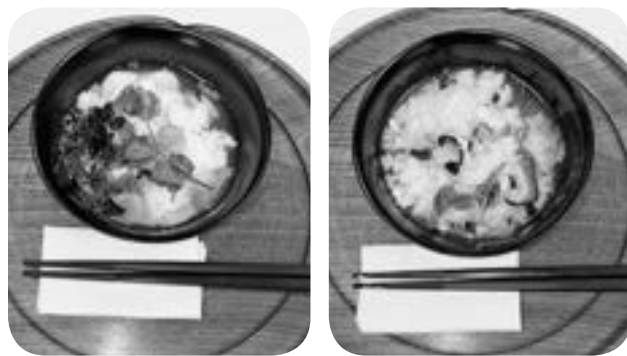
出雲では、飛魚出汁そばが人気です。今頃は飛魚出汁ラーメンも人気です。隠岐へ渡る船から空中を飛ぶトビウオの姿をよく見ることができます。出雲では、その他、宍道湖・中海で秋に子供達も楽しんで釣るゴズ（ハゼの一種）の出汁も、人気です。ゴズを軽く焼いて干して、おせちに昆布巻きの鮎煮にするのも最高です。手間、暇がかかるので、なかなか我が家ではできませんが、たまに親戚からもらっています。

出雲の雑煮は、一般的には小豆雑煮が多いのですが、元旦は清汁雑煮、二日目には小豆雑煮という家もあります。出雲では、清汁雑煮に入れる海苔は、風土記時代から有名な、十二月頃日本海の岩場で採れる、十六島海苔です。餅は関東とは違って、丸餅で、昔は一家総出で餅つきでした。杵と臼について、子供達が丸めました。子供の頃、父が誤って、

母の頭へコッソとぶつけたのを忘れません。祖母が長く細く伸ばした餅を器用にちぎって子供達に順に投げていました。

三日間、台所に立たなくてもいいように、おせちもでき、床の間に、譲り葉をつけた鏡餅が飾られ、除夜の鐘が鳴ると、家族が揃って一言も喋らず、氏神様に初詣出をして、正月をむかえます。

出雲には、古代から続く出雲国造家がいらっしゃいます。出雲国造家に続く、旧正月に行われる「福神祭」でふるまわれるおもてなしの料理「うず煮」の紹介をします。



出雲大社の旧暦元旦の祭祀「福神祭」でもてなされる
うず煮（左）・それをまぜて食べる（右）

福の神・大国主大神様から福縁を戴ける「福神祭」の、祭祀に招かれた方々にふるまわれるのが「うず煮」です。ふぐの皮・身・干しシイタケ・かんぴょうを煮て、出汁をとり、それを葛で溶きます。そこにせりを入れ、その具すべてを器に入れ、御飯をのせます。その上に、わさびと十六島の“もみ海苔”をかけて戴きます。この“もみ海苔”は、旧正月の頃につまめた日本海の手で、薄くて、塩気の少ない海苔です。一度戴くと、ふぐの出汁がこんなにも美味しいものかと病み付きになります。

新しい年が、どうぞ“和”の年になりますように、皆様方のご多幸をお祈り致します。



うづ煮のり
十六島海苔の入った
出雲の雑煮



出雲市十六島湾の岩場で
採取される十六島海苔



733年の『出雲国風土記』に載る
「紫菜島神社」
(出雲市十六島町の山頂に鎮座)

カーボンニュートラル製鉄へ。 挑戦はもう、はじまっている。

製鉄プロセスで、鉄鉱石の還元にかかせない炭素。
この還元を水素で代替できたらCO₂の
大幅な排出削減も可能です。水素還元製鉄という
人類が成し遂げたことのない技術開発に向けて、
日本製鉄は、JFEスチール・神戸製鋼所・日鉄エンジニアリングと
ともにCOURSE50プロジェクトに参画。
すでに日本製鉄君津地区において
試験高炉が稼働し、成果を積み上げています。
2050年カーボンニュートラル社会の実現と
地球環境、暮らし、産業の未来を支えるために。
水素で鉄をつくるイノベーション※にご期待ください。

Make Our Earth Green

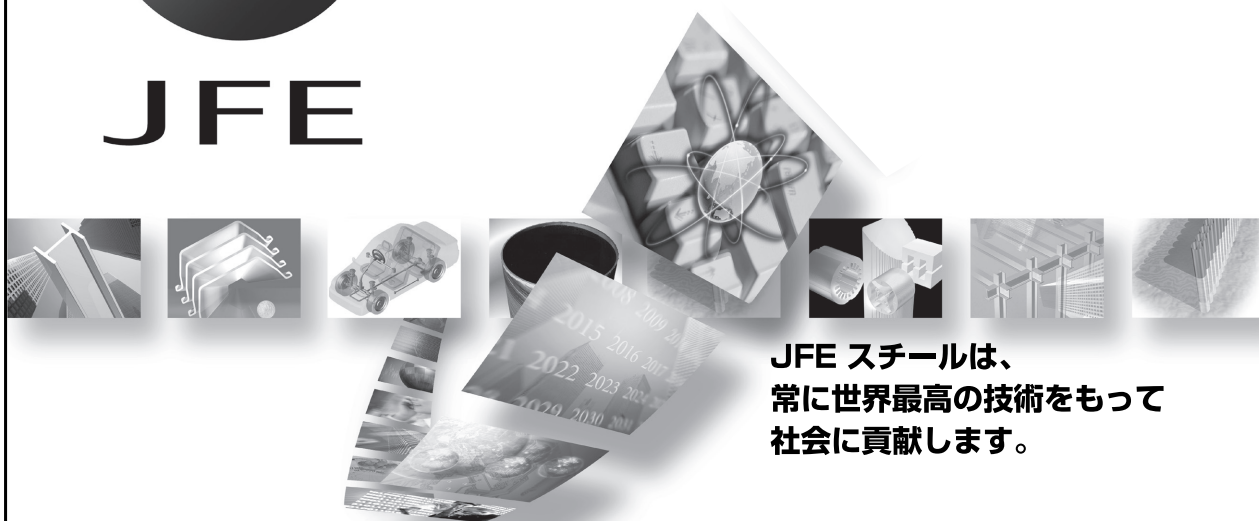


日本製鉄株式会社 中国支店
〒730-0017 広島県広島市中区鉄砲町10番12号 広島鉄砲町ビルディング14階
TEL:082-225-5212 FAX:082-225-5297

※日本製鉄、JFEスチール、神戸製鋼所、金属系材料研究開発センターの4者は、水素製鉄コンソーシアムを結成し、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から公募された「グリーンイノベーション基金事業」に採択され、2050年のカーボンニュートラルに向けた取り組みを推進しています。



挑戦・柔軟・誠実 JFE スチール



JFE スチールは、
常に世界最高の技術をもって
社会に貢献します。

JFE スチール 株式会社 中国 支 社 〒730-0036 広島市中区袋町4番21号(広島富国生命ビル) tel.082-245-9700 URL <http://www.jfe-steel.co.jp>

謹 賀 新 年

2023年 元旦



取引先の皆様からの信頼を得られるよう
徹底した顧客密着型営業を展開します。

JFE 商事鉄鋼建材 株式会社

中国支店

〒730-0016 広島市中区幟町13-15 新広島ビルディング
TEL 082-223-3901 <https://www.jfe-shoji-kenzai.co.jp>

KOBELCO

国内で初めて実用化された
低CO₂高炉鋼材



Kobenable Steel

KOBELCOグループは、グリーン社会に貢献します。

株式会社神戸製鋼所 中四国支店

広島県広島市東区二葉の里3-5-7 GRANODE広島8階
TEL:082-258-5301 FAX:082-258-5309

(四国事務所)

香川県高松市寿町2-2-7 いちご高松ビル7階
TEL:087-823-7444 FAX:087-823-7333



溶接 / 切断装置・レーザシステムのシステムインテグレータ

回転治具機械
『ポジショナー』



デジタル回転数表示器を搭載、
容易に適正な回転数の再現が可能に！

回転治具機械
『ターニングロール』



タンク、パイプの制作・加工
さらに大型円筒型加工物の溶
接・切断作業に最適！

溶接ヒューム回収装置



局所吸引で溶接ヒュームを逃さず回収

冷却水循環装置



このクラス最高の冷却能力！
このクラス最小の小型設計！
魅力ある低価格！

総発売元
マツモト産業株式会社

本社 〒550-0004 大阪市西区堀本町 1 丁目 12 番 6 号マツモト産業ビル
TEL : 06 (6225) 2695 FAX : 06 (6225) 2696

<https://mac-exe.co.jp/>

製造元
マツモト機械株式会社

本社・工場 〒581-0092 大阪府八尾市老原 4-153
TEL : (072) 949-4661 FAX : (072) 948-1528

<https://mac-wels.co.jp/>

日本の発展を支える

日鉄ボルテンの瞬発力！



 **NIPPON STEEL**

日鉄ボルテン株式会社

本 社： 〒559-0022 大阪市住之江区緑木1-4-16
TEL.06-6682-3261 FAX.06-6682-3270
URL <http://www.bolten.co.jp>

工 場： 大阪・行橋
営業所： 東京・東北・名古屋・大阪・福岡

2023年 元旦

謹賀新年

私たち日鉄神鋼建材は、鋼製魚礁・藻場礁を通じて海洋環境の保全を念頭に、自然再生できる持続可能で豊かな海づくりを目指します。
多様性に富み、安全で安心な水産資源を提供すべく、藻場礁・魚礁の研究・開発に取り組んでまいります。

 **NIPPON STEEL**

日鉄神鋼建材株式会社

山陰営業所

〒690-0006 島根県松江市伊勢宮町519-1 松江大同生命ビル
電 話 0852-27-5323 FAX 0852-27-1145

海洋商品営業室

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-1-1 淀屋橋三井ビルディング3階
電 話 06-4708-8126 FAX 06-6204-6856

持続可能で豊かな海づくりに貢献

SKSリーフ
魚礁・藻場礁



SKSリーフ E800LT-H2 (高さ30m) 島根県 浜田地区

アーキテクチャー 新世紀へ

一步先を進んだ技術開発、商品提案を実践し
人と空間と地球の巧みな融合に貢献していく
それが私たちJFE建材株式会社の目標です。



QLデッキ
JF デッキ
QLルーフ
FPIS 屋根

ガードレール
ガードパイプ
各種防護柵

コルゲートパイプ
ライナープレート

防 災 商 品
・JSウォール堰堤
・JSリット堰堤
・DSリット堰堤
KSパッケージ

Vネットフェンス
Jメッシュ
Jブラインド
各種フェンス

JFE 建材 株式会社 中国支店

<http://www.jfe-kenzai.co.jp/>

〒730-0036 広島市中区袋町4-21 広島フコク生命ビル TEL (082)248-0231 FAX (082)248-3141

生命を守る テールアルメ

～ 高い信頼性を誇る技術で国土のインフラ整備に貢献します ～

大分県佐伯市／津波避難人工高台造成
HP : <https://www.terrearmee.com/>



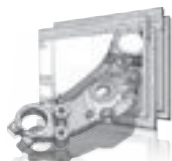
JFE 商事テールワン 株式会社 広島支店

〒730-0016 広島市中区幟町13番15号 新広島ビルディング 9F
TEL : 082-502-3950 FAX : 082-502-3952

謹賀新年

2023年 元旦

3Dデータ作成・切削・造形・切断・検査にかかわる課題を窓口一本で解決



CAD/CAM



卓上切削加工機



工作機械



3D プリンタ



3D スキャナ



デジタルものづくり創造企業
株式会社 システムクリエイト

URL <https://systemcreate-inc.co.jp/> E-Mail customer@systemcreate-inc.co.jp

西部事業所

〒733-0001
広島市西区大芝 2-13-3 スタープラザ大芝 3F
TEL:082-237-3994 FAX:082-237-3995

ヨドコウの進歩

ヨド HyperGL カラー穴あき25年保証鋼板
(海岸 500m 以遠)

ヨドコウは安全・安心・環境・景観をキーワードに事業活動に取り組み、「長期使用は人と環境に優しい」をコンセプトに「ヨド HyperGL カラー」を開発・商品化しました。カラー鋼板のベースとなる素材には長期耐久実績が高く評価されているガルバリウム鋼板を採用し、強化された「塗膜」との総合力でさらに優れた耐久性を実現。耐久性に加え、加工性など外装材としての必要な機能をバランスよく高いレベルで兼ね備えた「穴あき 25 年保証(海岸 500m 以遠)」商品です。

株式会社 **淀川製鋼所**

中国ブロック広島営業所

〒730-0805 広島市中区十日市町1丁目1番9号

Tel: (082) 532-7814 / Fax: (082) 532-7817

建設コストの削減(軽量屋根・工期短縮)に有効!!サドシマ **Z** ルーフ
ハイブリッド防水工法®**ハイブリッド防水工法®の特長**

- システムで18kg/m²程度と軽量
- ソーラーパネル設置対応可
- 金属下地はガルバリウム鋼板を使用
(カラー鋼板 白色可能)
- 金属下地の特殊工法によりアンカー
の先が見えない仕組み
※意匠性に考慮(I型・II型対応)
- 屋根30分耐火認定取得
- 告示1365号構造方法(例示仕様)
で飛び火認定も取得
法22条地域でも施工可能

**Zルーフ(金属下地)外断熱軽量屋根**株式会社 **佐渡島**

広島営業所 広島市東区若草町9-7 三共若草4F

TEL: 082-821-2777 FAX: 082-823-5551

<http://www.sadoshima.com>



Run up to HANWA 2030
～いまを超える未知への挑戦～

 **HANWA**
阪和興業株式会社

≡ すばるスチール株式会社
鋼材加工製品のワンストップカンパニー
小ロット・多品種・短納期の先へ！
Enjoy processing steel !

本 社：大阪市浪速区湊町1-4-38 近鉄新難波ビル11F
TEL 06-6635-2330
<http://www.subarusteel.co.jp>

事業所：大正物流センター(大阪市)
関東支店(伊勢崎市)
九州営業所(福岡市)

*詳しくはHPで

SUBARU STEEL Co., Ltd

Heart & Communication —— 新たなる好奇心集団



www.daisun.co.jp 株式会社 ダイサン

代表取締役社長 小西 正樹

本 社 大阪府大阪市西区立売堀4丁目5番7号 TEL 06-6543-7722

鉄が守る生命、鉄が創る未来。



NIPPON STEEL

日鉄建材株式会社

(建材・床製品)

軽量形鋼・角形鋼管・U コラム
スーパー E デッキ・ND コア

(一般土木製品)

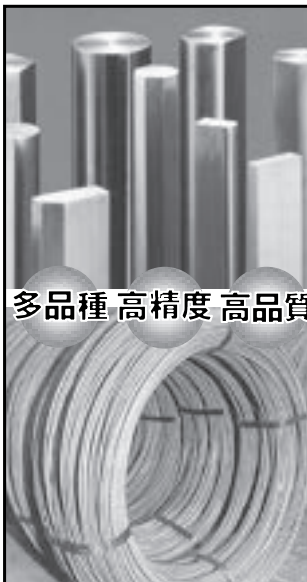
コルゲートパイプ・ライナープレート
軽量鋼矢板・NSエコパイル

(防災商品)

ノンフレーム・カゴ枠・スリットダム
マリンバリア・ワイヤースリット・鋼製自在枠

◆大阪支店 〒541-0042
大阪市中央区今橋 4-1-1
淀屋橋三井ビルディング 3 階
TEL 06-6202-1680 FAX 06-6202-2005

◆中国支店 〒730-0017
広島市中区鉄砲町10-12
広島鉄砲町ビルディング13階
TEL 082-511-1008 FAX 082-223-0538

みがき棒鋼と冷間圧造用鋼線の
リーディングメーカー

東証スタンダード上場 証券コード 5697

株式会社サンユウ

本 社 TEL.072-858-1251 FAX.072-858-2672
(〒573-0137 大阪府枚方市春日北町 3 丁目 1 番 1 号)

枚 方 営 業 所 TEL.072-858-3901 FAX.072-859-4873

八 尾 営 業 所 TEL.072-992-2111 FAX.072-992-2116

九 州 営 業 所 TEL.0968-26-3960 FAX.0968-26-3961

(グループ会社)

大阪ミガキ株式会社 TEL.06-4309-2002 FAX.06-4309-2007

大同磨鋼材工業株式会社 TEL.082-233-2880 FAX.082-233-1836

謹 賀 新 年

2023 年 元旦

CANOX

加工機能の充実と機動力あるトレード力を組み合わせ、
「常にお客様から第一に求められる企業」を目指して取り組んでまいります。

Challenging Ambitions for New Opportunities

日本のモノづくりを支える鉄鋼商社

株式会社 カノックス

東証スタンダード上場 証券コード 8076
名証メイン 上場

株式会社カノックスは、2022年11月21日 東証スタンダードに上場しました。

中国営業所

〒732-0827 広島市南区稲荷町 3-20 トーレ稲荷町603
TEL082-262-1133 FAX082-264-0777

本 社

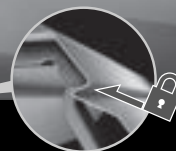
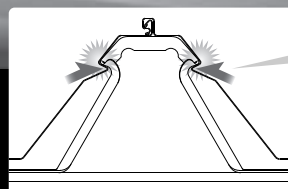
〒451-8570 愛知県名古屋市中区那古野一丁目1番12号
TEL052-564-3500 FAX052-565-1714
HomePage: <https://www.canox.co.jp>

環境折板®

はぜ嵌合折板のパイオニア

HK-500 HK-600

20年以上の実績を誇る
“強度”と“施工性”に優れたはぜ嵌合折板



NS建材薄板株式会社

西日本支店 中国営業所

〒730-0805 広島市中区十日市町1-1-9

Tel. (082) 232-1831

北海道～沖縄
全国20の製造拠点

四つの事業力を、そのビジネスの力に。

日鉄物産は、「鉄鋼」「産機・インフラ」「繊維」「食糧」という
四事業を展開する複合専業商社です。

私たちは四つの道で世界を股にかけて活躍する
プロフェッショナルの個性や力を重ねあわせ、
まだ誰も出会ったことのない
新たな価値を皆様へ提供する
エクセレントカンパニーを目指します。

道なき四つの未知をいけ。



日鉄物産



NIPPON STEEL

日鉄物産は日本製鉄グループの中核商社です。



太陽サカコー株式会社

広島事業所

代表取締役社長 **天 谷 武**

広島事業所 〒730-0835 広島市中区江波南2丁目15番34号

TEL 082-293-5611(代表) FAX 082-293-5652

本社 〒762-0011 香川県坂出市江尻町483番地の18

TEL 0877-46-0731(代表) FAX 0877-46-0547

迎 春

2023年 元旦



エムエム建材株式会社

中 国 支 社

住 所 〒730-0051 広島市中区大手町2丁目11番10号

NHK 広島放送センタービル 20F

電話番号 050-3614-3000

謹 賀 新 年

2023年 元旦



伊藤忠丸紅住商テクノスチール株式会社
Marubeni Itochu Sumisho Techno Steel

中 国 支 店

〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2

銀泉広島ビル 9F

TEL (082) 247-4076 FAX (082) 247-4093

ともに、未来を切拓く

100年先の世界は誰にもわからない。

だからこそ山善は最適解を見つけ出す。

ビジネスの「現場」にある活きた情報を掘み、

「課題解決力」と「人間力」を一段と磨き、

あらゆる垣根を超えて挑戦を続けます。

山善に関わる人たちはもちろん、

その先でくらす全ての方々と。

今までも、そしてこれからも。

ともに、未来を切拓く。



フル充電で25m
面取り可能

直線用

充電式ベルトサンダー

ミニベバー
CLMB-0202

D.PAT

曲線用

充電式ベルトサンダー

サーキットベバー®
CLCB-0202

D.PAT



コードレス
ツールは新時代へ

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

本社・研究所 〒146-8555 東京都大田区仲池上2-9-4 Tel 03-3755-1111 (大代表)
広島支店 〒733-0005 広島市西区三滝町3-1 Tel 082-537-2521 (代表) Fax 082-238-9705

www.nitto-kohki.co.jp

謹
賀
新
年

2023年
元旦



世界へ広がる
鋼管のトータルメーカー

MARUICHI



丸一鋼管株式会社 広島事務所

<http://www.maruichikokan.co.jp>

〒736-0055 広島県安芸郡海田町南明神町3番72号

TEL (082)821-1901 FAX (082)821-1911

謹賀新年

2023年 元旦

HITACHI
Inspire the Next

私たちは、製品・システム及びメンテナンスを
より総合的に提案していきます。

また、地球環境に配慮することも忘れません。



株式会社 中国日立

本 社 〒735-0029
広島県安芸郡府中町茂陰1丁目2番10号
TEL:082-284-1211 FAX:082-284-2150

福山支社 〒720-0077
広島県福山市南本庄2丁目10番23号
TEL:084-923-4866 FAX:084-923-4877

島根支社 〒690-0038
島根県松江市平成町182番地13
TEL:0852-26-2111 FAX:0852-26-0108

安来支店 〒692-0022
島根県安来市南十神町22番地6
TEL:0854-23-2722 FAX:0854-23-2775

<https://www.hitachi-hansya.jp/chugoku-hitachi/>

謹 賀 新 年

2023年 元旦



火の弾

Promotion 2023 Winter



株式会社タンガロイ



広島市中区大手町2丁目11-2 グランドビル大手町 Tel: 082-541-0541
フリーダイヤル技術相談: 0120-401-509

ともに考える。

ともに悩む。

ともに前を向く。

ともに汗をかく。

ともに成長し、ともに笑う。

それが私たちの流儀。



新しいモノ、何でもそろえる
Growing Navi
産業とくらしの信頼プラットフォーム

Growing Together
ともに挑む。

販売先様の会「やまずみ会」、
仕入先様の会「炭協会」とともに、
私たちはこれからも、
新しい価値創造に挑み続けます。
積み重ねてきた歴史を超えて、
ともに未来へ。

Growing Together

ともに挑む。



ユアサ商事株式会社

つなぐ

複合専門商社グループ

中国支社 〒730-8561 広島市中区大手町4丁目6番16号(山陽ビル8F) TEL 082-245-5663(機電部)
082-245-5611(機械部)
米子営業所 〒683-0064 米子市道笑町2丁目218番1号(はりまビル4F) TEL 0859-33-7611(代)

DIA EDGE

両面インサート式汎用肩削りカッタ

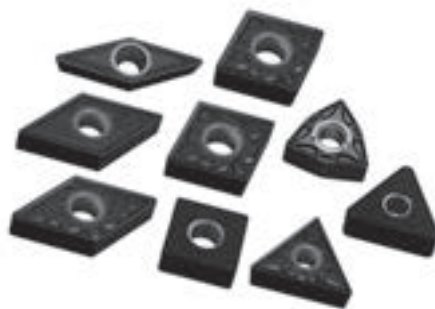
WWX シリーズ



小径インサート搭載のWWX200を追加

鋳鉄旋削加工用CVDコーテッド超硬材種

MC5100 シリーズ

鋳鉄の幅広い加工領域を徹底追及
高速から強断続まで幅広く対応謹
賀
新
年

三菱マテリアル株式会社 加工事業カンパニー

九州・中国ブロック
[広島営業所] (082) 221-4457
[福岡営業所] (092) 436-4664

●電話技術相談室(携帯電話からも通話可能です)

0120-34-4159

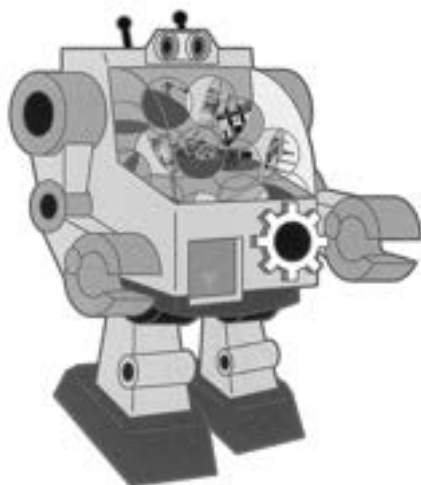
<https://www.mmc-carbide.com/jp>あなたの、
世界の、
総合工具工房
YOUR GLOBAL CRAFTSMAN STUDIO

謹 賀 新 年

2023年 元旦

商品と情報を受発信するキーステーションとして。

産 業 界 を ジ ョ イ ン ト す る !

メカ商社「シミヅ」はベストな
ソリューションを提供します。

機械器具・油空圧伝動・FA制御・環境マテハン・OA機器総合卸商社



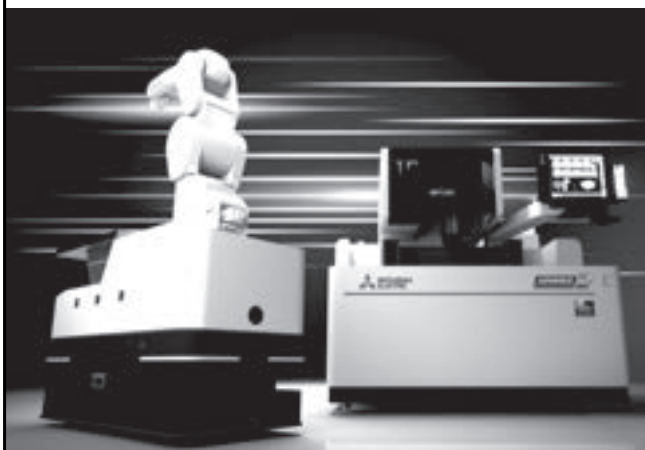
シミヅ産業株式会社

本社 〒550-0012
大阪市西区立売堀2-5-23
TEL. 06-6532-0832 FAX. 06-6532-7379
ホームページ <http://shimizu.co.jp/>広島支店 〒734-0023
広島市南区東雲本町2丁目7番9号
TEL.082-510-5660 FAX.082-510-5663



Automating the World

ものづくりへの新しい提案、金型生産の工程間連携自動化システム



高精度金型加工に威力を発揮する三菱電機放電加工機に、自律走行のAMRと産業用ロボットMELFAが連携。

Remote4Uと新開発スケジューラ機能で金型生産現場の情報とモノの流れをつなぎ、さらなる生産性の向上を実現します。総合電機メーカーとしてハードからソフトまでワンストップで次世代のモノづくりをご提案いたします。

e-Factory  **Maisart**

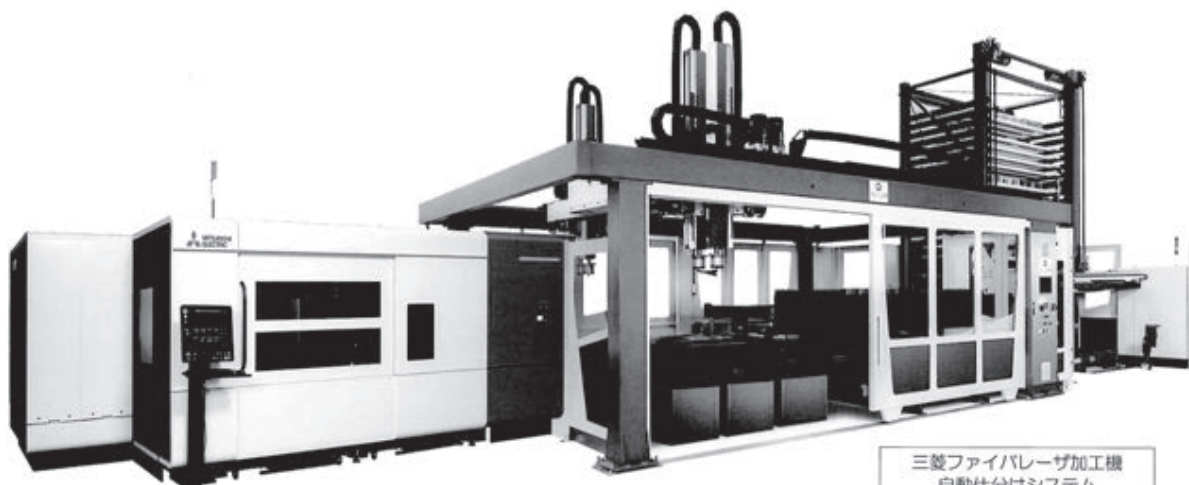
三菱電機放電加工機

三菱電機株式会社

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル 三菱電機株式会社 産業メカトロニクス事業部 TEL.03-3218-6560

謹 賀 新 年

三菱ファイバレーザ加工機
自動仕分けシステム

電機技術を通じ 社会に奉仕する

 **千代田興産株式会社**

三菱電機代理店

〒730-0037
中国支店
広島市中区中町7-32 ニッセイ広島ビル
TEL(082)249-1141 FAX(082)249-2457

株
式
会
社
T
A
K
I
S
A
W
A

複合加工機「TMシリーズ」にコンパクトな
8吋+6吋チャックサイズの「TM-3000Y2」を新たに開発!!
TM-3000Y2



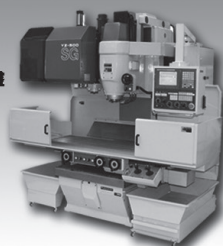
謹
賀
新
年

2023年
元旦

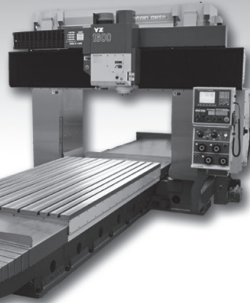
株式会社TAKISAWA岡山営業所 〒701-0164岡山県岡山市北区撫川983 TEL:086-293-1520

山崎技研のフライス盤は”単品加工のエキスパート”です。

立形NCフライス盤
SG シリーズ



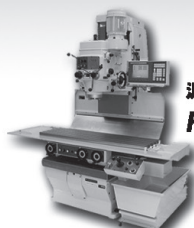
門形NCフライス盤
YZ-1632



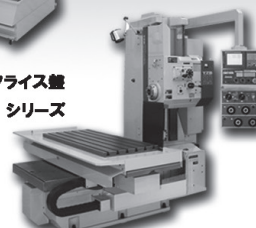
立形NCフライス盤
NCR シリーズ



汎用タイプフライス盤
R シリーズ



横形NCフライス盤
YZB シリーズ



株式会社 山 崎 技 研
YAMASAKI GIKEN CO., LTD.

＜本社・工場＞ 高知県香美市土佐山田町テクノパーク2 TEL 0887-57-6222 FAX 0887-57-6223
※ 弊社中国地区の営業拠点は高知県の本社です。

リントツ株式会社は、地球環境の保全が将来にわたり重要な課題であることを認識し、企業活動のあらゆる側面において、環境保全に配慮しながら地域社会と調和のとれた持続可能な活動を積極的に推進します。



リントツ株式会社

本社 愛知県名古屋市中区橘一丁目28番9号
TEL (052) 331-8311(代表)

山陰支店

島根県松江市西津田二丁目2番3号
TEL (0852) 27-6511

<http://www.rintatsu.co.jp>



新時代のカラー鋼板 ニスクカラー *Pro*®

ニスクカラーの発売から約15年。長期美観維持・利便性向上
ニーズの高まりに合わせてニスクカラーは進化します。

原板には次世代ガルバリウム鋼板エスジーエル®を標準採用。
塗膜は確かな実績のニスクカラーをベースに日鉄鋼板の技術を結集し
全色 原板穴あき最長25年 塗膜最長15年保証を実現！
更に一部色相では変退色最長15年保証にも対応！

ニスクカラーPro®は快適な暮らしと美しい未来づくりに貢献します。

エスジーエル®・ニスクカラーPro®は日鉄鋼板(株)の登録商標です。

エスジーエル
次世代ガルバリウム鋼板 *SGL*®

NSプロスチール建材株式会社

本 社 〒550-0015 大阪市西区南堀江3-13-14
TEL 06-6538-2231(代)
FAX 06-6534-0569、06-6532-6428

日鉄鋼板株式会社

大 阪 支 店 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33 住友ビル
TEL 06-6228-8330(代) FAX 06-6228-8506



設備の新設・増設・更新 ご相談ください!!

「設備貸与制度」とは、企業の皆様が希望される設備（新品・中古品）をしまね産業振興財団が購入し、**長期・低利**で割賦販売する制度です。

●ご利用限度額 **100万円 ～ 1億円**（税込）

●割賦損料（金利） 年**1.75%**（特利 年**1.60%** 県の「経営革新計画」承認企業等）

●ご返済期間 **7年**以内（元金据置1年以内）



制度の詳細については 経営支援課（TEL 0852-60-5113）までお問い合わせ下さい。

公益財団法人
しまね産業振興財団

〒690-0816 松江市北陵町1番地（テクノアークしまね）
URL: <https://www.joho-shimane.or.jp/>

謹 賀 新 年 2023年 元旦

インビット
INPIT 島根県知財総合支援窓口
National Center for Industrial Property, Information and Marketing

アイデア・デザイン

新製品の
技術やデザインを
保護・権利化するには
どうすれば…



商品・サービス名・ロゴ

新商品の名前、
好きにつけても
大丈夫？



経営の視点に立って、
中小企業の知財活動を支援します！

相談無料

秘密厳守

ワンストップ



詳しくはこちら

INPIT 島根県知財総合支援窓口

（しまね知的財産総合支援センター）

まずは
お電話ください!!

TEL 0852-60-5145

FAX: 0852-60-5148 E-mail: chizai@joho-shimane.or.jp



相談申込

何を基準に 天秤にかけていますか？

キャスターと物流機器の総合メーカー
nansin

耐磨耗性・耐水性・耐油性・・・
使用環境に合わせて3,000アイテムから
選定可能です。

軽く
動かしたい

長く
使いたい

衝撃を
減らしたい

台車が重い
交換頻度が高い

現場のニーズに
応えるキャスター



ミククルケタン



改善キャスター



STM

製品動画となります。是非ご覧下さい！

正しいキャスター選定で

「省力省人」



西日本自動車共済協同組合 は、

令和5年に創立 50 周年を迎えます。
これからもよろしくお願い申し上げます。



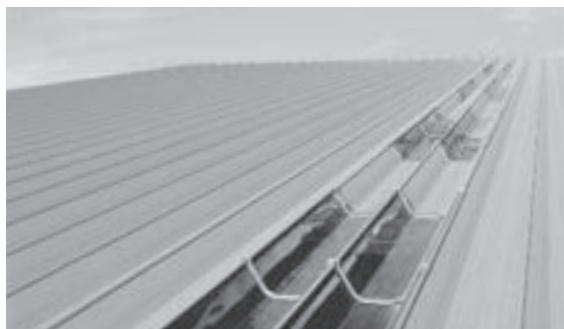
島根県支部:松江市西津田5-1-7

TEL:0852-26-5270

本 部:福岡市博多区東比恵2-15-25

TEL:092-441-5901(代表)

Ⓟ タキロンシーアイ ポリカ折板 ハゼタイプ



Point

製品特長

ポリカ折板本体ボルトレス施工により
施工性がアップしました。

補強部材により、幅方向での
ポリカ折板本体連続施工が可能です。

金属折板と流れ方向での
ジョイントが可能です。

Ⓟ タキロンシーアイプラス株式会社 タキロンシーアイホームページ <http://www.takiron-ci.co.jp>
広島営業所 〒730-0032 広島市中区立町 2-27 (メットライフ広島立町ビル) TEL: (082) 236-6530 FAX: (082) 236-6533

西条工場

めっき槽
(有効寸法)

長さ 15,000
(14,000)
×
巾 2,100
(2,000)
×
深さ 3,500
(2,700)

〒799-1354
愛媛県西条市
北条962番地59
TEL (0898) 76-7700
FAX (0898) 76-7701



溶融亜鉛めっき

株式会社ガルバ興業



三原工場

めっき槽
(有効寸法)

長さ 17,000
(16,000)
×
巾 2,000
(1,850)
×
深さ 3,600
(2,800)

〒729-0473
広島県三原市
沼田西町小原
73番46号
TEL (0848) 86-6411
FAX (0848) 86-6855

www.galva.co.jp

謹んで新年のお慶びを申し上げます

DXの未来を、 中国地域から。

ITの力で社会に貢献
地域No. 1のプラットフォーマーを目指します。



株式会社 サンネット

山陰支社:
〒690-0003 松江市朝日町480番8号 松江SKYビル
TEL 0852(55)4190 FAX 0852(55)4192
本 社:
〒730-0036 広島市中区袋町4番21号 フコク生命ビル
TEL 082(248)4100 (代表) FAX 082(247)0646
<https://www.csunnet.co.jp/>

謹 賀 新 年



謹んで新年のお慶びを申し上げます
本年も何卒よろしくお願い申し上げます



令 和 5 年 元 旦

協 同 組 合 島 根 県 鐵 工 会

理 事 長	児 玉 泰 州	理 事	藤 井 実
副 理 事 長	金 崎 芳 男	〃	秦 友 宏
専 務 理 事	若 松 志 昌	〃	野 元 利 幸
理 事	木 口 重 樹	〃	多 野 美 和
〃	曾 田 清	〃	奥 野 耕 治
〃	天 野 宏 昌	〃	山 根 俊 夫
〃	三 好 清 文	監 事	橋 本 雅
〃	橋 本 立 一	〃	高 橋 修 平
〃	嘉 本 秀 政	〃	佐 藤 修 一
〃	高 橋 伸 和	浜田営業所長	佐 々 木 弘
〃	藤 原 敏 孝	出雲営業所長	村 上 政 彦
〃	中 澤 豊 和	中部営業所長	後 藤 将 幸
〃	高 倉 完 治	外 職	員 一 同